

# 第 52 回 (2020 年度) 内藤記念海外学者招聘助成金申請要領

趣 旨	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究を行う外国の研究者を招聘する際の費用を補助するものである。												
申請者資格	<p>1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独創的・先駆的に取り組み、国際的に高い評価を得ている外国の研究者を学術集会(日本国内で開催される定例的総会や年会)に招聘する際の当該学術集会組織委員長であること。ただし、当財団の理事・監事・評議員・選考委員は申請できない。</p> <p>2) 同一年度の同一学術集会に招聘する場合の申請は 1 件とする。</p> <p>3) 招聘時期が下記の期間内であること。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center;">招聘時期</th> <th style="text-align: center;">申請区分</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2021 年 1 月 1 日～2021 年 6 月 30 日</td> <td style="text-align: center;">前期</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2021 年 7 月 1 日～2021 年 12 月 31 日</td> <td style="text-align: center;">後期</td> </tr> </table> <p>4) 当財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する者は申請することができない。</p>	招聘時期	申請区分	2021 年 1 月 1 日～2021 年 6 月 30 日	前期	2021 年 7 月 1 日～2021 年 12 月 31 日	後期						
招聘時期	申請区分												
2021 年 1 月 1 日～2021 年 6 月 30 日	前期												
2021 年 7 月 1 日～2021 年 12 月 31 日	後期												
推 薦 者	<p>推薦件数：1 推薦者につき前期・後期 各々 1 件</p> <p>1) 大学関係 ①大学院：研究科長 ②学部：学部長 ③当財団の理事会が承認した附置研究所、研究センター：研究所長・センター長 ④大学病院：医学研究科長(又は医学部長) ①②③④以外の大学組織(研究施設等)：学長</p> <p>注) 同一専攻の研究科(大学院)と学部(大学)の両方から別々に推薦はできない。 必ずどちらか一方の推薦者から 1 名に限定して推薦とすること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長、病院長は推薦者となることができない。</li> <li>・自らの申請案件に対して、本人が推薦者となることはできない。</li> <li>・推薦者押印は、<u>公印</u>であること。</li> </ul> <p>2) 大学以外の研究機関 当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者 不明の場合は財団事務局まで問い合わせること。</p> <p>3) 当財団の理事・監事および評議員</p> <p>4) 当財団の指定した 32 学会の代表者(※該当学会には関連書類を送付する) ※32 学会については、当財団 HP の「振興賞・推薦要領」を参照のこと。</p>												
申請方法	当財団 HP の「助成金」申請方法ページに記載の手順に従い申請すること。 申請書類の提出は、申請 Web サイトの助成申請受付ページに電子書類をアップロード後「 <u>申請する</u> 」ボタンの押下ならびに <u>原本の郵送の両方</u> が必須となる。(ただし、申請書類に相違がないこと。)												
締 切 日	前期：2020 年 6 月 1 日(月) 後期：2020 年 9 月 24 日(木) (いずれも <u>電子申請の完了および原本の財団必着</u> )												
選考方法 採択件数	選考委員会で審査し、理事会で決定する。 採択件数：前期・後期各 10 件以内(予算範囲内) 採否の結果は前期：2020 年 11 月、後期：2021 年 2 月に申請者および推薦者に通知する。												
助 成 額 送 金 時 期	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">エリア</th> <th style="text-align: center;">助成額(万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中東・アフリカ</td> <td style="text-align: center;">80</td> </tr> <tr> <td>米国・カナダ(西海岸除く)、ヨーロッパ、南米</td> <td style="text-align: center;">60</td> </tr> <tr> <td>米国・カナダ西海岸、オーストラリア、ニュージーランド</td> <td style="text-align: center;">50</td> </tr> <tr> <td>東南アジア、インド</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> <tr> <td>中国、台湾、韓国</td> <td style="text-align: center;">20</td> </tr> </tbody> </table> <p>送金時期 前期：2020 年 12 月 後期：2021 年 3 月</p>	エリア	助成額(万円)	中東・アフリカ	80	米国・カナダ(西海岸除く)、ヨーロッパ、南米	60	米国・カナダ西海岸、オーストラリア、ニュージーランド	50	東南アジア、インド	30	中国、台湾、韓国	20
エリア	助成額(万円)												
中東・アフリカ	80												
米国・カナダ(西海岸除く)、ヨーロッパ、南米	60												
米国・カナダ西海岸、オーストラリア、ニュージーランド	50												
東南アジア、インド	30												
中国、台湾、韓国	20												
注 意 事 項	<p>1) 組織委員長及び招聘学者が明記されている書面(当該学術集会の開催趣意書(必須)及びプログラム・サーキュラー等)を、申請書と共に必ず提出する。(※助成申請受付ページにアップロードならびに郵送の両方が必須となる。)</p> <p>2) <b>来日の中止について</b>：招聘学者が来日中止の場合は助成の辞退となるため、財団へ速やかに連絡すること。</p>												
報 告 の 義 務	<p>1) スポンサーについて：当該学術集会で海外学者による招待講演が行われる場合は、プログラム等に当財団(英文：The Naito Foundation)の助成によるものであることを明記し、プログラム等の PDF を電子メールに添付のうえ、財団宛てに送付すること。</p> <p>2) 学者招聘報告書及び使途報告書について：組織委員長は<u>学会終了後 1 ヶ月以内</u>に所定用紙にて必ず報告すること。</p> <p>3) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、変更届を電子メールに添付のうえ、速やかに財団宛てに提出すること。</p> <p>※ 助成金申請要領・申請書・報告書・各種届出は、当財団 HP 「助成金」または「各種書類ダウンロード」から入手可能である。</p>												

### 申請に際しての留意点

- ・本申請研究の実施・成果発表に際しては、各種関連法規およびガイドラインを遵守する。
- ・申請書は採否にかかわらず一切返却しないものとする。
- ・申請内容は秘密を厳守し、改正個人情報保護法(平成 29 年 5 月 30 日施行)をはじめとする各種関連法規に従い本選考や助成採否の連絡など当該助成に関する業務に限定して利用する。
- ・当財団は、採択した案件に関する情報(氏名、所属、助成対象となった研究テーマ、助成額等)を財団 HP、事業報告書、財団機関誌および贈呈式次第第 1 に掲載し、公表する。

問い合わせ先 **公益財団法人 内藤記念科学振興財団**



〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 南江堂ビル 8 階  
TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917  
URL <https://www.naito-f.or.jp/> E-mail [joseikin@naito-f.or.jp](mailto:joseikin@naito-f.or.jp)